

おうち学校でチャレンジ！！（校長先生編）

はっぱの^{ちえ}知恵^みを見つけてみよう。

ここに学校にある植物の^{しやくぶつ}写真^{しゃしん}が4枚あります。この4つのはっぱの^{つきかた}付き方^{ききょうつうてん}には共通点（同じようなところ）があります。はっぱの^{おおきさ}大きさや^{つきかた}つき方^みを見て何か^{なに}気づきませんか。はっぱたちは、こういう^{つきかた}つき方^{かた}をすることで、自分たちが^{せいちよう}成長^{ちえ}するために知恵^{つか}を使っているのです。どんな^{ちえ}知恵^{かた}でしょうか。そして、どうしてそんな^{かた}つき方^{かんが}をしているのでしょうか。考えてみましょう。



答え

写真のはっぱを絵でかいてみるとわかるのですが、①つき方は、できるだけはっぱ同士が重ならないように、②大きさは、上にあるはっぱは小さくて下のはっぱを隠さないように工夫しています。それは、どのはっぱもおひさまの光をあびて栄養をつくることができるようにするためです。ちょうど新緑の時期です。ちょっと外に出たときに、はっぱを見してみるとそんな工夫をしているはっぱたちを見ることができます。

ちょっと小話

職員室の前の木のきすばこがあります。5月に入ってからそこにシジュウカラがうちをつくっています。人がいるときにはなかなか姿を見せしてくれないのですがこのときは、おやどりが巣の中にいるヒナたちに餌をあげているところをぼつちりと撮ることができました。残念ながら、中のヒナたちはバタバタしている音だけしか聞こえないのです。みんなが学校に来る頃には大きくなっているかも



しれません。楽しみにしていてね。